

平成27年度「輝けやまがた若者大賞」受賞者一覧

(50音順)

No	団体名	主な活動内容等
1	<p>大蔵村農業後継者の会 (代表 加藤 聡)</p> <p>【大蔵村】</p>	<p><活動概要> 村内の20～30代の若い農業者同士が集まり発足。通称”メنز農業”として、地域のイベントへの参加等による農業と農作物の普及・啓発活動を通して、農業の魅力を発信するとともに、村の新規就農者の増加にも寄与している。</p> <p><26年度の主な活動> ・「最上マルシェ」などの村内外におけるイベントの参加 ・大蔵村トマト研究所の立ち上げ、特産であるトマトを使ったレトルトカレーの開発・商品化など</p> <p>○地域の若い農業者が横のつながりにより農業の魅力を発信し、農業後継者不足の問題に取り組むだけでなく、村の特産品（トマト）を用いた農産加工品開発を通じ、地域の産業振興、地域活性化にも寄与している点を評価。</p>
2	<p>上山市商工会青年部 (部長 笹原 充博)</p> <p>【上山市】</p>	<p><活動概要> 地域の民俗行事「カセ鳥」をモチーフにした鍋・スイーツ等の特産品・ゆるキャラの制作・周知を通じ、地域のにぎわいを創出するとともに、地域の観光資源を活用した婚活イベントを行っている。</p> <p><26年度の主な活動> ・奇習カセ鳥本行事、市内で開催された大花火大会、産業祭りへの出店 ・市内小学校3年生を対象とした「カセ鳥鍋」給食 ・観光スポットにおける婚活イベント「かみのやまフレンドパーク」開催など</p> <p>○地域の伝統文化をモチーフにした特産品開発、地域の観光資源を活用した事業が一定の成果を上げており、地域の賑わいづくりや活性化に寄与している点を評価。</p>
3	<p>天童商工会議所青年部 (部長 佐藤 英伸)</p> <p>【天童市】</p>	<p><活動概要> 冬の閑散期に開催する「平成鍋合戦」を魅力的な地域ブランドとして全国へ発信するとともに、創作鍋料理を通じたイベント、商品開発、情報発信をおこなうことにより、交流人口の拡大、地域活性化につなげることを目的として活動している。</p> <p><26年度の主な活動> ・県総合運動公園（NDソフトスタジアム前）において、第20回平成鍋合戦を開催。県内外から32団体が参戦、約3万人が来場 ・天童夏まつりへの出店 ・婚活イベント「若松寺へ縁足2014」の開催</p> <p>○「平成鍋合戦」について約20年間取組んだ結果、冬の定番イベントまで成長させ、観光誘客面でも地域活性化に貢献した点を評価。</p>

平成27年度「輝けやまがた若者大賞」受賞者一覧

(50音順)

No	団体名	主な活動内容等
4	<p>にぎわい再現プロジェクト委員会 (代表 木村 朋弥)</p> <p>【飯豊町】</p>	<p><活動概要> 町のにぎわいを取り戻すために、意欲ある若者がグループを結成。県外の若者団体との交流事業を通して得た知識・経験を活かし、自らも地元飯豊町を盛り上げるイベントを企画し「にぎわいのある街づくり」を目標に活動を展開している。</p> <p><26年度の主な活動> ・視察体験キャラバン”いいで未来号VI”を実施（東京都高円寺） ・「復刻版椿劇場」実行委員会への参画、イベント運営 ・町内のレストラン・体育施設での婚活イベント開催（2回）</p> <p>○行政、地域住民をうまく巻き込み活動を実施している。 また、自団体が主催していたイベントを、他団体の協力を得て地域ぐるみの活動に発展させた点を評価。</p>